

キウラートの作り方

ver.2023.6.6



用意する物（道具）

電子スケール・キウラートモールド（型）・はさみ
ピンセット・ガムテープ・ビニール手袋
アクリル板にクリアファイルを貼り付けたもの

材料

キウラートレジン・封入物（花材・穀物など）
紙コップ・混ぜ棒・竹串

～作業前の準備～

レジンが服やテーブルにつくと取れなくなります。
テーブルにはビニールシートをかけ、スケールにもビニール袋をかけましょう。
エプロンや手袋を着用し、出来るだけ換気をした状態で作業するようにしましょう。

アクリル板にはクリアファイルをツルツル面が表面になるように貼り付けます。
※サラサラした面がレジン側にきてしまうとレジンが曇りガラスの様に白くなってしまいます

1.ガムテープでモールドの埃を取りながら、モールドにキズなどがいないかチェックする

2.封入したいものを決める

ハサミでモールドに入る大きさにカットし、モールドに配置する。
モールドが逆さまなので下に入れたものが表面に出るので注意。
空気を多く含んだフワフワしたような素材は気泡が出やすいので避ける。
柔らかいものは多少は上に出てしまってもフタをするので大丈夫。
無理に押し込むと表面がボコボコの仕上がりにになってしまうので注意。



3.レジン混ぜ、気泡を抜く

主剤3:硬化剤1の割合でキウラートレジン混ぜる。
1日で作る場合:レジン合計140g(主剤105g:硬化剤35g)
2日で作る場合:レジン合計100g(主剤75g:硬化剤25g)
気泡が入らない様にゆっくり混ぜ、濁りがなくなるまでしっかりと混ぜる。
混ぜた後に少し放置して気泡を抜く。



4.レジンモールドに入れ、封入物（花材）を入れる

一度封入物をモールドから取り、レジンがモールドのフチと表面が浸かるくらいまでレジン注ぐ。
レジン注いだらモールドのフチを指で押し、気泡を抜く。
花材を戻し入れ、更にレジンを入れる。
2日かけて作る場合は花材の上をしっかりレジン回しかける。

5.モールドのフチの気泡を取る

モールドのフチまでレジンを入れたら、竹串などでフチをなぞり気泡を取り除く。

6.アクリル板でフタをする

レジンとの接着面はクリアファイルのツルツル面になるように。
アクリル板をモールドのフチからゆっくりと空気を抜きながらおろす。
空気が入っていない箇所を指で押さえ、外側に空気を逃がすようにする。
大きな空気が残ってしまうとバリになるので注意。



※2日かけて作る場合は1日目のレジンが固まったらレジン不足

1日目のレジンがしっかり固まったらフタを外し、
キウラートレジン合計40g(主剤30g:硬化剤10g)
モールドいっぱいまで足し、空気を抜く様にフタをする

7.硬化後にアクリル板を取り、モールドから外す。

キウラートレジン硬化に3日程度かかるので
しっかり硬化した後にモールドから外す。
バリが出来てしまったらヤスリなどで削る。
※表面は傷つけないように注意

*こちらのテキストを無断で複製し第三者に開示することを禁じます。
*レッスン内容は予告なく変更になる場合がございます。
*レッスンで使用していない材料を使用したアレンジ品などのご質問はお控えください。